

現場編集長CALSM MASTER

USB キーが認識されない場合の対処方法

1. USB キーと OS の確認

お使いのパソコンの OS とお手元にある USB プロテクトキー（以下、USB キー）の種類により、USB キーの更新が必要となる場合がございます。

まずは下表をご確認ください。

| | タイプ : ROCKEY4 旧方式キー（赤色） | タイプ : ROCKEY2 新方式キー（黒色） |
|--------|--|---|
| 外 観 |  本体が赤いタイプ |  本体が黒いタイプ |
| 該当ユーザー | 2006 年から 2008 年前期頃までにご購入頂いたユーザー様 | 2008 年後期以降にご購入頂いたユーザー様 |
| 更新の要否 | <u>必 要</u> | 不 要 |
| 動作について | 「Windows 8」、「Windows 10」の 32bit 版 では動作しますが、動作保証致しかねます。 また、 64bit 版では認識されないため ご利用頂けません。 | そのまま「Windows 8」(32bit 版、64bit 版)、「Windows 10」(32bit 版、64bit 版) でご利用頂けます。 |

上記の通り、赤いタイプの USB キーをご利用で 更新が必要となるユーザー様 は、保守契約中のユーザー様に限り、有償での交換となります。

USB キーの交換方法など、詳しい情報は当製品のホームページをご確認ください。

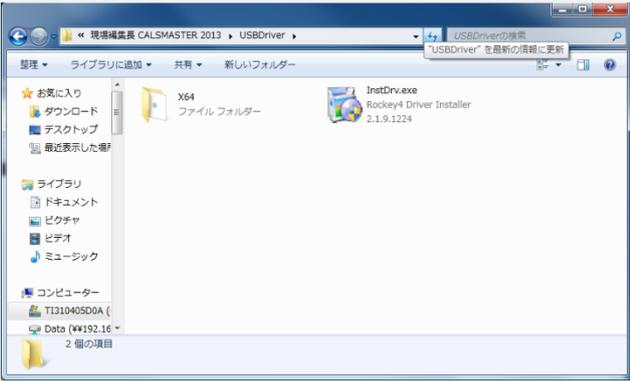
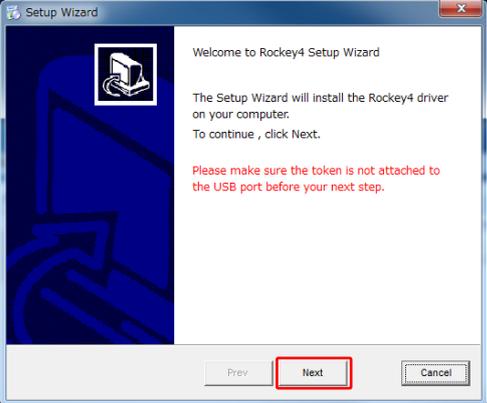
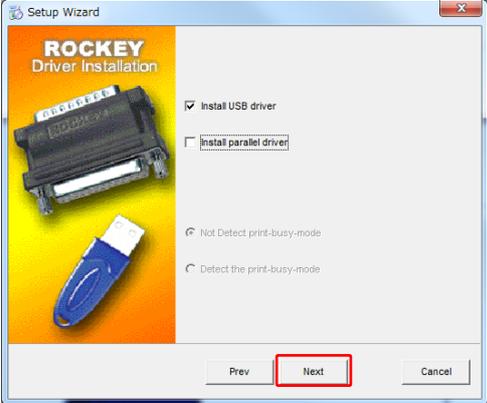
https://www.calsmaster.com/information/win8_usbkey

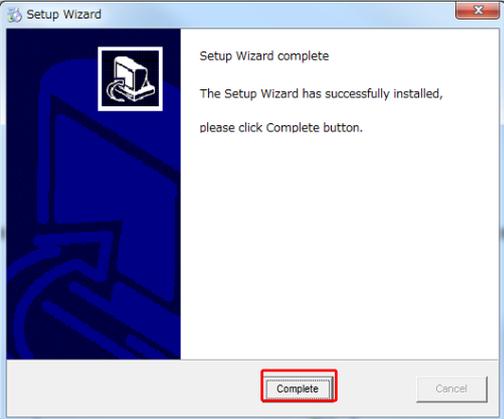
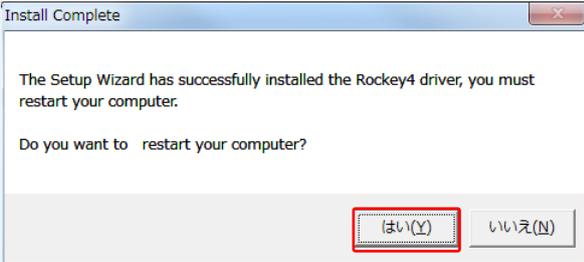
USB キーの更新が不要の場合、次ページの「2.USB キードライバの修復」をお試しく下さい。

2. USB キードライバの修復

USB キーを接続しているのに、USB キーが見つからないと表示される場合には、以下の手順で USB キードライバの修復を行ってください。なお、この修復方法は赤い USB キーにのみ有効です。

黒い USB キーの場合はキー本体の故障の可能性がありますので弊社までご連絡ください。

| 画面イメージ | 項目 |
|---|---|
|  | <p>① 「現場編集長 CALSMASTER」の USB キーを外します。</p> |
|  | <p>② 「現場編集長 CALSMASTER」のインストールフォルダを開き、「USBDriver」フォルダを開きます。</p> <p>※Windows7 以降 32bit 版 C:¥Program Files¥DATT JAPAN Inc¥現場編集長 CALSMASTERXXXX¥USBDriver</p> <p>※Windows7 以降 64bit 版 C:¥Program Files(x86)¥DATT JAPAN Inc¥現場編集長 CALSMASTER XXXX¥USBDriver¥X64</p> |
|  | <p>③ InstDrv.exe をダブルクリックします。SetupWizard の画面が表示されます。</p> <p>「Next」をクリックします。</p> |
|  | <p>④ 「Install USB driver」だけを選択して、「Next」をクリックします。</p> |

| 画面イメージ | 項目 |
|---|--|
|  | <p>⑤ ドライバのセットアップが完了しました。</p> <p>[Complete]をクリックします。</p> |
|  | <p>⑥ システムの再起動を行います。他のアプリケーションを起動している場合は、すべて終了してください。[はい(Y)]をクリックします。</p> |

システムの再起動後、USB キーを接続して「現場編集長 CALSMaster」を起動してください。

現場編集長 CALSMaster
USB キーが認識されない場合の対処方法